



市議会だより

向日市制施行50周年

つなごう、明日のむこうへ



第3回 定例会

もくじ

定例会の概要	P 2
令和3年度決算	P 3
一般質問	P 6
議会のうごき	P10
議決結果一覧	P12



市制施行前の国鉄向日町駅



向日市

古都のむこう 魅力のふるさと

YouTubeで定例会の様子がご覧いただけます

向日市議会
チャンネルは
こちら→



一般質問発言
通告表は
こちら→



令和4年 第3回定例会

令和3年度向日市一般会計決算 など18議案を認定及び可決・承認

令和4年第3回定例会は、8月29日から9月22日まで、25日間の会期で開かれました。

本定例会で市長から提案された議案は左表のとおりです。このほか、議員は意見書案1件を提出しました。また、8月3日には急を要する案件があったため臨時会が開かれました。詳しくはP11に掲載しています。※定例会の議決結果一覧は、P12に掲載しています。

令和4年第3回定例会に提出された議案

決算	8件
補正予算	4件
一般会計補正予算	2件
特別会計補正予算	2件
人事	3件
教育委員会委員	1件
物集女財産区管理委員	1件
人権擁護委員	1件
条例の一部改正	2件
その他	1件
指定管理者の指定	1件
合計	18件

可決された主な議案

人事議案に同意

【教育委員会委員】

中野 緑 氏 (寺戸町南垣内)

【物集女財産区管理委員】

黒田 博幸 氏 (物集女町北ノ口)

中山 忠厚 氏 (物集女町中条)

廣田 文昭 氏 (物集女町北ノ口)

安田 悟 氏 (物集女町中海道)

安田 喜幸 氏 (物集女町北ノ口)

山本 幹雄 氏 (物集女町堂ノ前)

【人権擁護委員】

永井 恵子 氏 (上植野町北小路)

専決処分承認を求めることについて(令和4年度向日市一般会計補正予算(第4号))

2億4760万円の増額

オミクロン株に対応した新型コロナウイルスワクチンの接種に係る費用として、直ちに予算措置をす

る必要が生じたことから去る8月16日に専決処分をされたものです。令和4年度向日市一般会計補正予算(第4号)は、歳入歳出予算総額にそれぞれ2億4760万円を計上し、補正後の一般会計予算総額は234億3734万8千円となりました。補正予算歳出の主な内容は次のとおりです。

◎接種券の印刷発送、コールセンター、集団接種会場の運営等を行うための経費……2億4760万円

令和4年度向日市一般会計補正予算(第5号) 7億1880万6千円の増額

令和4年度向日市一般会計補正予算(第5号)は、歳入歳出予算総額にそれぞれ7億1880万6千円を計上し、補正後の一般会計予算総額は241億5615万4千円となりました。補正予算歳出の主な内容は次のとおりです。

◎子育て世帯に市独自の給付金を支給するための費用……7763万円

◎向日市おうえん割引クーポン事業を追加で実施するための費用……2億166万円

◎市内で創業される個人・中小企業等に対して支援するための費用……210万円

◎タブレット端末を用いた協働学習等を行う機器整備に係る費用……373万円

令和3年度 8 会計決算を認定

令和3年度一般会計の決算状況は、歳入253億3,757万円（対前年度13.5%減）、歳出236億375万円（対前年度16.8%減）、歳入歳出差引総額17億3,382万円で翌年度に繰り越す事業の財源を除いた実質収支は16億6,081万円となりました。

採決に際し、5議員が賛成討論、2議員が反対討論を行いました。要旨は次ページ以降に掲載しています。なお、紙面の都合上、会派の大きい順番で掲載しています。

令和3年度の主な事業

(1) 歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

- 和紙の国際シンポジウムと特別展の開催
- (仮称)物集女城公園整備
- 竹の径整備
- 旧上田家住宅整備
- JR向日町駅東口開設推進事業
- 道路整備の推進
- 地籍調査

(2) 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

- 公立保育所紙おむつ自園処分事業
- 向日市保育士奨学金貸与・返還支援
- 産後ケア事業
- 産官学連携 認知症の方の家族介護者支援
- 在宅医療・介護の連携
- 高齢者の見守り強化
- 指定ごみ袋の啓発
- 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助
- 下水道長寿命化
- 水道管路の耐震化
- 小中学校外壁塗装等改修工事
- 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル開催

(3) 信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

- ふるさと納税の推進
- 男性のための相談事業
- 公共施設等個別計画策定
- 個人番号カード交付予約システム導入

令和3年度の主な新型コロナウイルス感染症対策事業

暮らしの支援

- 水道料金の基本料金減免
- 向日市お買い物応援クーポン事業
- 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金
- 子育て世帯への臨時特別給付金
- 子育て世帯生活支援特別給付金
- 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金

事業者への支援

- 地域公共交通支援補助
- 市内中小企業者へのアルコール消毒液無償配布
- 向日市経営発展おうえん補助

感染防止対策

- 新型コロナウイルスワクチン接種
- PCR検査支援
- 自己採取による抗原検査実施
- 感染された妊婦の遠隔診療による健康観察費用補助
- 保育所保護者連絡・登降園システム導入
- 証明書コンビニ交付サービス開始
- 広報むこう臨時号発行
- 自治会活動支援補助
- 避難所の感染症対策
- 公共施設や各種事業実施のための感染症拡大防止対策
- 学校施設の感染症対策

令和3年度決算額

区分		歳入	歳出
一般会計		253億3,757万円	236億375万円
特別会計	国民健康保険事業	53億6,559万円	52億3,059万円
	後期高齢者医療	9億1,058万円	8億7,769万円
	介護保険事業	48億5,502万円	46億9,484万円
	大字寺戸財産区	1,213万円	1,174万円
	物集女財産区	236万円	162万円
水道事業会計	収益的収支(税抜)	12億2,136万円	10億6,241万円
	資本的収支(税抜)	4億1,433万円	7億1,339万円
公共下水道事業会計	収益的収支(税抜)	14億4,792万円	14億4,792万円
	資本的収支(税抜)	13億6,965万円	17億5,010万円

※出は切り上げ、入は切り捨てが基本

討 論

一般会計決算

※文責は会派及び議員にあります。

反対

市民の意見を聞くまちづくりを！

日本共産党議員団 山田 千枝子 議員

賛成する主な事業と要望 ①党が粘り強く要求してきた水道料金の基本料金減免②保育所の紙おむつ処分。ふとん持ち帰りの解消と米飯給食の実施、正職員の増員を要望③小中学校の外壁工事。「学校施設改修計画」を前倒しする事④第3次環境基本計画等の策定。2030年CO2を46%削減に取り組む事⑤「公共施設等個別計画策定事業」を急ぎ公民館等のエレベーターを設置する事⑥通学路57カ所の整備。暮らしの道路・生活道路の安全に努め、私道の整備補助を引き上げる事。

強く要望する事 ①PCR検査を無料にする事 以下反対する事業 ①コロナ禍での市民の命と暮らしより、大型開発を優先する決算には賛成できない。JR向日町駅東側128m・36階建ての府内はじめてのタワーマンション建設という環境が大きく変わるもとで近隣地域との相談もなく進めている事。公聴会で意見等出したにも関わらず進めている事。JR向日町駅の橋上駅舎と自由通路に41億円の債務負担行為を行っているにも関わらず、JR言いなりで莫大な税金を注ぎ説明責任が行われていない事は市民軽視である。阪急東向日駅周辺整備など均衡ある市民参画の街づくりにする事。森本地域の開発については実態に沿った税金を徴収するべきであり賛成できない②本庁舎駐車場の有料化に反対。図書館・文化資料館・まちでらすMUKO・女性活躍センターの駐車場も同様である③国保料が高い事④待機児童ゼロを実現しなかつた事。

市民の粘り強い要求で実現したものは賛成だが、一括採決であり決算に反対する。

賛成

コロナ対策と着実な市政運営

令和自民クラブ 石田 眞由美 議員

令和3年度もコロナ禍が続く中、ワクチン接種に係る事業、感染防止対策や給付金・助成等支援事業等多くの施策が着実に実施された。市独自の施策では、水道料金の減免や向日市お買物応援クーポン事業等が実施され、生活支援、市内の活性化が図られたことを評価する。

主要施策について、主に評価している点は以下のとおりである。JR向日町駅東口開設推進事業の着実な推進、物集女城公園整備、国際シンポジウム・特別展開催、子育て支援においては産後ケア事業の実施、高齢者配食サービス事業の充実、向日市公共施設等個別施設計画策定、コンビニ交付サービスの開始等々を評価する。また、指定ごみ袋啓発事業では、大きな混乱もなく指定ごみ袋に切り替わった。今後、資源物収集対策の強化を願いたい。

JR向日町駅周辺開発と同時に、中心市街地である阪急東向日駅及び周辺地域の活性化が重要である。向日町駅周辺地域とリンクし活性化することが必要であり、重要課題として取り組むことを強く要望する。

今年度は、市制施行50周年を迎える記念すべき年、永守重信氏からご寄付頂く新しい市民会館がもうすぐ完成する。駐車場対策を含む周辺整備についても、引き続き、喫緊の課題として取り組んで頂くよう要望する。

ICT化の推進・デジタル活用が、更に図られて行くことと思うが、今後も利用者目線で考え利便性を高め、より効果・効率的な市政運営がなされることを期待して、賛成討論とする。

賛成

コロナ対策と喫緊課題対応の決算

公明党議員団 福田 正人 議員

令和3年度は、コロナ感染症対策と食料品等の高騰が懸念される年であった。これらの喫緊な課題に対し、スピード感をもって積極的に取り組まれたと認識する。感染症支援の対策については、ワクチン接種対策事業をはじめ、子育て世帯生活支援特別給付金事業、生活困窮者自立支援給付金事業、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業に加え、コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した水道料金の基本料減免や、PCR検査費用の補助、向日市お買い物応援クーポン事業などを評価する。次に大規模災害が懸念される中、災害備蓄品の更なる整備と避難所の対応強化、通学路や公園での防犯カメラの設置による犯罪防止対策を評価する。また、少子高齢化における環境整備においては、公立保育所におけるICTを活用した登降園システムの導入や、紙おむつを園で処分する環境の整備、民間保育所で保育士として働くための奨学金貸与事業、産婦の体調管理と育児サポートを行う産後ケア事業、高齢者配食サービスの利用回数拡充などを評価する。都市基盤の整備については、物集女城公園の整備や都市計画道路牛ヶ瀬馬場線をはじめ、幹線道路や通学路と生活道路等の整備、さらにはJR向日町駅東口周辺基盤整備について評価する。

今後「値上げの秋冬」と言われる中、多くの市民や生活困窮者の方々にに対し、今後予想される食糧品をはじめ公共料金等の高騰に対して、効果的・具体的な支援の実施を求め、議員団として賛成するものである。

討論

一般会計決算

※文責は会派及び議員にあります。

賛成

命と暮らしを守りぬいた決算

MUKOクラブ 和島 一行 議員

令和3年度もテーマはコロナ感染対策の一語に尽きた。市民に寄り添い事業の執行にあたったことには感謝と敬意を表す。先ず、地方創生臨時交付金事業では生活者目線に立った平等公平な水道料金減免実施や京都府内初のコロナ感染の妊婦の遠隔診療は妊婦さんに安心感を与えた。コロナで減収した本市の公共交通事業者への補助にも敬意を表す。大きく評価できるものとしてはお買い物応援クーポン事業である。これはコロナ禍で体力の弱った事業者には大変喜ばれた事業ではないだろうか。クーポンには様々な議論があったが、事業者、市民には大きく喜ばれた事業である。ふるさと向日市創生計画の評価では、国際シンポジウムで寿岳文章氏を本市の文化人として再確認でき、公園整備では物集女城公園完成で本市の歴史公園として子ども達にはいい教育になる。その他、本市で創業希望の方への支援補助金交付、公立保育所環境整備事業の紙おむつ処分事業は保護者の負担軽減を図った。飼い主のいない猫の避妊去勢手術補助事業は団体や個人で活動されてきた方の念願が叶う。他にも評価に値するものはあるが、令和3年度主要事業では大方、予算内で効率よく執行できているように見受けられる。行政は最小の経費で最大の効果を上げることが目指している姿が見える。これからの課題は人口減少、高齢化、公共施設やインフラの更新にしっかり対処していただきたい。新しくなった部分だけが活性化しても意味はない。これからは企業や各種団体、市民と連携を強くしてまちづくりを進めていっていただきたいと応援を込めて賛成討論とする。

賛成

継続課題を着実に進めた決算

令和新政クラブ 小野 哲 議員

令和3年度も新型コロナウィルス感染症拡大の影響によって京都府に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令された。ワクチン接種事業、新型コロナウイルス関連の各種給付金事業や新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用して様々な新型コロナウイルス対策事業がなされた。

令和3年度の決算の歳入額は前年度比13・5%減253億3757万1千円、歳出額は前年度比16・8%減236億374万2千円となった。

この決算において主に評価できる点は、歳入では、市民税や固定資産税の増加により前年度比8・9%と大幅の増となったが、この間のまちづくりの成果の結果と評価する。歳出では、物集女城公園の整備が行われたこと、本市の文化的発信として国際シンポジウム20世紀の寿岳文章及び特別展日本画家六人部暉峰の世界を開催されたこと、継続事業である道路整備事業やJR向日町駅東口開設事業を進められていることを評価する。また保育所へ導入された保護者連絡登降園等システムや指定ごみ袋啓発事業により、円滑に指定ごみ袋制度を導入されたことを評価する。最後に、休日や夜間でも証明書を受け取ることができる証明書コンビニ交付サービス事業を評価する。要望として、最新技術、ネットワーク技術を活用して市民や事業者の方が効率的効果的に行政とアクセスできるよう、更なる取り組みをお願いしたい。2つ目は公共施設の整備と運営について、市民プールを始め、公共施設の更新の検討にあたっては、10年、20年先を見据えた取り組みを要望する。

反対

大切な問題で市民が置き去り傾向

杉谷 伸夫 議員

複数の大規模開発事業や、ゆめパレアむこうの存廃など、本市のまちの今後にかかる大切な問題について、まちの主人公である市民が置き去りにされている傾向がある。

JR向日町駅舎関連事業は、いまだに基本図面さえ示されていない。「ゆめパレアむこう」は、利用者の声も聞かれないまま全館休館を決定した。森本東部地区の開発では、ビルが建設されつつある土地を農地課税し、市民に損害を与えている。

今後、小中学校はじめ老朽化した公共施設の改修更新は重要な課題だ。市民に直面している課題を伝え、ともに考えて取り組んで頂きたい。

賛成

世代を超えて生命をつなぐ決算！

飛鳥井 佳子 議員

コロナ禍の市民の暮らしを守るため水道料金の基本料金を減免されたことは苦しい市民生活に寄りそったタイムリーな決断であり、ごみ減量を成功させた指定ごみ袋事業は埋立て地の延命の為にも必要な事業である。産後ケア事業は産婦の体調管理と育児をサポートする心暖まる事業である。認知症の家族介護者への相談支援コーディネーターの配置、小中学校の外壁劣化調査と改修工事で多くの市道の改良工事を着々と進めて、JR向日町駅東口開設の目途をつけたこと、物集女城公園、旧上田家住宅整備事業、「寿岳文章向日庵と和紙の旅」の開催等数々の事業を高く評価する。

主な質問と答弁

一般質問

あなたも議会の傍聴をしませんか？

本会議当日、受付で住所、氏名など記入の上、傍聴券の交付を受けて入場することができます。

なお、傍聴に来られた方に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、非接触体温計による検温や、アルコール消毒液の利用、手洗い、マスクの着用、咳エチケット、間隔を空けての着席にご協力をお願いし、体調が不良の場合は、傍聴をご遠慮いただいています。

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。また、本会議は議場前の議会中継視聴室、東向日別館3階のテレビモニターで生中継しています。

一般質問発言通告表は、ホームページや公共施設等で事前に公表されます。

第3回定例会での一般質問は、9月7日・8日の2日間にわたり行われました。

質問・答弁とも1人2問までに絞り、内容を要約しましたが、詳しくは11月末ごろ、会議録に掲載されます。

会議録は市役所、図書館のほか、インターネットでも閲覧できます。

向日市議会ホームページへのアクセスは検索画面で

向日市議会 を入力して

※質問の文責は議員にあります。



一般質問発言
通告表はこちら→

市長 新生児出生数に落ち着きが見られる傾向にあることに加え、日頃から各保育所が受け入れ態勢の充実に努め、令和4年度の新規入所待機児童の解消が図れたところである。今後の状況を総合的に判断し、令和5年度からすべての入所児童が

次のお子さんを妊娠し育児を取得される場合、通所されている児童が休所されているケースがある。令和3年4月から対象年齢が2歳児まで引き下げられたが、もう一歩進めて、全ての年齢の児童が保護者の育児中に休所せず保育を継続して受けられるようにできないかお尋ねする。

保育所育児休業所の完全廃止について



公明党議員団
長尾美矢子議員

○その他の質問
不燃ごみ回収など今後の進め方、リトルベイベックなどについて

総務部長 現在、公共施設について男性トイレには設置ができていない。サニタリーボックス設置の必要性が高まってきていること、災害時における避難所の環境改善にも効果が期待されることから設置を進める。

病気などで尿漏れパッドや紙おむつを利用される男性の方もいらっしゃる。男性トイレにサニタリーボックスがあることで心身の負担が軽くなることにつながる。本市の公共施設の現状と設置についてご見解をお尋ねする。

男性トイレにサニタリーボックスを

保育を継続利用できるよう準備を進める。

市長 今後の公園の整備においては本市の財産である歴史・景観資源を活かした公園の整備を進める。こうした公園の整備にあたり、すべての方々が一緒に利用できる公園の整備が重要であると考えており、土地の確保等課題はあるが一歩ずつでも進めたい。

本市にある公園の機能と役割を考え、時代にあった公園整備を進め、誰もが利用しやすい居場所として提供することが重要だ。これからの公園として社会資本ストック効果を考えたインクルーシブな公園づくりを推進してほしい。本市の未来の公園の考えを伺う。

未来の公園のかたちについて



MUKOクラブ
和島一行議員

教育長 本市の状況に照らすと、指導者の確保等、整理の必要な課題が多くあることから現段階で部活動を早急に地域移行することは難しいと考えている。検討に当たっては、まずは関係者からなる協議の場を設ける。

スポーツ庁、文化庁は中学校部活動を地域に移行する部活動改革の提言を固めた。これからは学校内で完結していた部活動が学校の外へへと移る大きな転換になる。市として現段階での考えを訊く。また、地域移行する際のプロセスを伺う。

中学校部活動の地域移行について





災害時には安否の確認のため「避難行動要支援者名簿」が必要である。この名簿作成の進捗状況について伺う。

副市長 実効性が高い現実的な名簿に更新するよう見直しについて検討を行っている。市民サービス部が主体となり、消防団や自主防災組織を所管する防災安全課と今まで以上に連携を図りながら取り組みを進める。

防災意識の向上について



令和新政クラブ
上田雅議員

安全な道路について

国土交通省の「道路管理者による対策実施事例」の対策が本市に導入できる事例について伺う。

建設部長 ドライバーに減速を促すハンブ*や、道路を狭く見せる路面標示等を検討しており、本年度、試験的に実施する。加えて「ゾーン30」区域の拡大について警察と協議している。今後も国の対策実施事例を参考に、警察との連携を図りながら適切な対策を講じたい。

○その他の質問
「京の七タ」と日程を合わせたイルミネーションイベントについて

*ハンブ：交通安全対策のため、道路の路面に設けられた凸状部のこと。

国葬中止・統一協会との関係を断て



日本共産党議員団
山田千枝子議員

安倍元首相の国葬や統一協会と政治家の関係では自民党議員が8割を占め国葬実施は「評価しない」は過半数。統一協会の団体のイベントに市長が応対し、前衆議院議員も同席。賛否両論の「国葬」及び政治家と統一協会の関係を市民に納得してもらうことについて伺う。

市長 国葬の実施について、批判や疑問の声があることは承知している。国葬実施や旧統一教会との関係については、国民からの指摘を真摯に受け止め、国や関わりのあった政治家がそれぞれ、きちんと説明責任を果たすべきと考える。

育休中の上の子の休所やめよ

府内自治体が行っている育休中の上の子すべての保育について未だに休所を市の独自でルール化している。子育てするなら向日市での街づくりが非常に大切だ。来年度から休所をやめて頂きたい。

市民サービス部長 保育所において受入体制の充実を進めた結果、国基準の待機児童の解消が図れたことなどから総合的に判断し、令和5年度からすべての入所児童が保育を継続して利用できるよう準備を進める。

○その他の質問
温水プールと増進施設の改修の説明を洛西口西側の街づくり

*質問では「統一協会」の表記を使用しています。

京都カゲヤライズとの協定について



令和自民クラブ
天野俊宏議員

本年6月に誕生したTリーグの女子プロ卓球チームの京都カゲヤライズとのスポーツを通じたまちづくりに関するフレンドシップ協定を結び、子ども向けの事業や交流事業を開催、市制施行50周年記念事業にすることはどうか。

市長 市制施行50周年という本市にとって節目の年にフレンドシップ協定を締結し、事業に取り組むことは記念事業にふさわしいものであると考える。本市から積極的に働きかけ、記念事業として実施できるよう進めたい。

インクルーシブ遊具設置について

性別、年齢、障がいがあるなしに関係なく、全ての人が活躍できる社会が目標であり、子どもたちの遊びの分野においても、インクルーシブが広がっている。

本市の小学校へのインクルーシブ遊具の設置について伺う。

教育部長 現在のところインクルーシブ遊具に該当するものは設置していないが、全ての子どもたちが分け隔てなく遊べ、共生社会の実現に寄与する遊具と考えており、遊具の更新の際には設置について検討する。

○その他の質問
小中学校のICT活用状況と支援体制について



飛鳥井佳子議員

リフィル処方箋 国保料引き下げを!

同じ薬を服用し症状が安定している慢性病患者を対象に、一度の通院で3か月分の処方箋を医師が発行する仕組みが4月1日からスタートした。何でも検査に回され痛い高額やわで高齢者は心労で疲れ果て弱ってしまう。リフィル処方を啓発してほしいがどうか。

市長 リフィル処方箋は、その普及が医療費の抑制につながるものと考えており、あらゆる機会を通じて市民の皆様にも制度の周知を図るとともに、乙訓医師会を通じて市内の医療機関に啓発していく。

人口増による駅周辺 活性化について

どこの自治体も人口減で財政難だが、今後JR向日町駅東口開設や日本電産(株)の社員の方が5千人も来られる。当市が明石市のように人口増と子育て支援で財政が豊かになる。洛西口周辺も活性化するので今後の人口増への行政努力について問う。

副市長 子育てが終わった後も、このまちに住み続けたいと思っただけ、魅力あふれるまちにしていきたいことが課題であり、大切である。

今後、市民の皆様にとって何が一番良いのかということを念頭に置きながら第2次ふるさと向日市創生計画を推進していくことが本市の発展につながるかと考えている。

○その他の質問

向日町会館建て替えを歩道の安全対策強化を桜の径の改善について



日本共産党議員団 常盤ゆかり議員

早急な学校施設 改修を

市の学校施設での天井・壁の剥離や雨漏りなどが連続して起こっている。災害時には市民の避難場所になることから、緊急度の高い施設改修とともに「向日市小中学校個別計画」の第一期計画として、今後具体的にどの校舎を改築するのか。

市長 昨年度に引き続き第4向陽小学校、第6向陽小学校及び寺戸中学校、西ノ岡中学校の外壁改修工事に着手しており、向陽小学校の他、小学校4校と中学校1校の屋上防水工事を実施している。

今後児童生徒が安心・安全に学校生活が送れるよう、学校施設の老朽化対策に取り組む。

部活動の地域移行 について

国は2023年度から休日の中学校の部活動を段階的に地域のスポーツクラブや民間事業者等へ移行していくこととした。大会への遠征費、指導者への謝金など保護者負担はさらに増えると考えられる。部活動の地域移行について、市はどのように考えているのか。

教育長 地域移行を検討する際、会費が保護者の大きな負担とならないことも解決すべき課題の一つと考えており、先進的に取り組まれている地域の運営状況等について調査している。

○その他の質問
水路や街路樹・公園の清掃について



杉谷伸夫議員

日本電産開発土地 農地課税は不適正

JR向日町駅東側に日本電産(株)の第二本ビル建設が進む土地に対して、向日市は農地として格安の課税を続けている。向日市は適正な課税を怠り、多額の税収入を失い市民に損害を与えているのではないかと問う。

環境経済部長 市として造成工事の進捗状況等について施行区域全体の状況を確認のうえで、法令に基づき課税の対応を行ってきた。

今後本区画整理事業の進捗状況を注視し、主要財源の一つである固定資産税の適切な賦課のため、しっかりと法令に基づき対応する。

JR向日町駅改築 姿が市民に見えず

JR向日町駅の橋上駅舎と自由通路は、向日市が41億円の債務負担を負っているが、どんな駅舎になるか基本図も示されない。

京都駅より歴史のあるJR向日町駅はJR一社の財産でなく、市民共有の財産だ。その駅舎の全面改築の姿が市民に見えない現状を、市長はどうお考えか。

市長 基本設計の公表について、JRからは鉄道の保安上の理由で公開が難しいこと、この理由が情報公開条例に定める非公表の事由に当たり非公開とせざるを得ないと判断した。しかし、一日でも早く市民の皆様にご公表できるように協議する。

○その他の質問
温暖化防止の取り組み
個人情報保護条例の改正について



日本共産党議員団
北林智子議員

火災発生時の 初期対応について

火災の被災者の方々
は、火災発生時から、
心身共に疲弊している
中、後始末、今後の生
活再建、手続き等をす
る事となり過酷な状況
の下で心労は計り知れ
ない。手続きにも右往
左往することのないよ
う、相談窓口の一本化
や被災者支援のてびき
の作成ができないか。

環境経済部長 被災さ
れた方が1日でも早く
元の生活に戻るよう、
すでに市ホームページ
に「火災に遭われた方
へのお知らせ」を掲載
し、手続きの仕方につ
いてお知らせしている。

コロナ患者全数把 握見直しについて

厚生労働省は、コロ
ナ患者の全数把握を高
齢者等重症リスクのあ
る人に限定するよう見
直した。重症化リスク
の低い人でも症状が悪
化する事があり、対応
できなくなる等の問題
が懸念される。向日市
として全数把握見直し
について見解を伺う。

市長 全数把握の見直
しについては、都道府
県によって医療機関数
や感染者数、病床使用
率等に差があるため、
それぞれの地域の状況
を踏まえて判断される
もので、京都府におい
ても、状況を見極め適
切に判断していただき
たいと考える。いずれ
にしても、市民の皆様
の命と健康を守るため
府と連携してしつかり
と対応する。



村田光隆議員

地方税、社会保険 料の納付について

市役所に設置されて
いる公金自動収納機は、
納付書を1枚ずつしか
通すことができない。
介護保険料など社会
保険料の納付書は、期
払いしかなく、何度も
機械に通さなければな
らない。

一括払いの納付書も
送付していただきたい。
市民サービス部長 本
市の住民情報システム
が期別の納付書と一括
の納付書の同時出力に
対応しておらず、また、
一括の納付書が同封さ
れることで二重払いが
発生することも考えら
れるため、これまで一
括納付いただいた方
や新たに希望される方
には年間保険料額の納
付書をお渡しする。

大胆な 子育て支援を

本市は、JRと阪急
電車が走っており、京
都、大阪中心部へ乗り
換えなしで行くことが
でき、好条件が整った
子育てしやすい町であ
る。子育て支援の先進
地である明石市の施策
を参考に、洛西口の商
業地開発と連動した大
胆な施策が必要ではな
いか。

市民サービス部長 J
R向日町駅東口の開設
と周辺整備等により交
流人口の増加によるま
ちの活性化ができるこ
と考えている。第2次ふ
るさと向日市創生計画
を推進することが本市
の発展につながると考
えている。

○その他の質問
なぜモデルナ製ワクチ
ンは不人気なのか



日本共産党議員団
米重健男議員

JR向日町駅の 情報公開について

公開される情報は企
業側に不利益な情報が
非公表となるのではな
いか。市として可能な
限り情報を公表したい
との事だが、非公表の
場合、理由は説明する
のか、知る権利はどの
様に保障するか、情報
公開のスケジュールに
ついて伺う。

市長 事業提案項目は
本市が所有する情報で
はなく、公表の可否を
判断する立場にない。
また、個々の資産等に
関する項目も含まれ、
公表や説明が困難なも
のも多くあるが、市と
しては公表可能な項目
は説明したいと考えて
おり、特定業務代行者
の決定後、公表の可否
等を協議する。

森本東部開発の 公園整備状況

森本東部地区では
2カ所に公園が設置さ
れる。市内では比較的
面積が広く、使い方な
ど市民の関心も高まっ
ている。子どもやその
保護者、高齢者の方か
らは実に様々なお声を
聞かせていただしてい
る。現在の進捗状況に
ついて伺う。

建設部長 公園は地権
者である土地区画整理
組合の計画・整備後、
市に帰属される。組合
からは全ての方々から
しくご利用いただける
公園を整備したいと聞
いており、今後、帰属
を受けるとあたり支障
がないか協議を行う。

○その他の質問
クローラー助成金の創設
水道基本料金の減額
現金給付について



日本共産党議員団
佐藤新一議員

**環境基本計画
策定について**

公共建物ははじめ、JR向日町東口や阪急洛西口西側再開発など大型開発に伴う建造物に再生エネルギー・省エネの活用を企業に求めるべきだがどうか。

建設部長 公共施設の新たな建設、改築の際には、その時点において可能で最適な省エネルギー化に取り組む。JR向日町駅周辺・洛西口西地区開発事業の脱炭素化の推進については、事業費の増加のために事業者判断になるが、協力を要請したい。

**選挙権行使の
保障について**

障害者の投票しやすい工夫は何かされているか。

選挙管理委員会委員長

視覚障がいの有権者には、点字器や点字版氏名等掲示を用いて投票していただけるようにしている。

聴覚障がい者の方には、受付に「耳マーク」を設置し、必要な時には職員が筆談にてサポートしている。




日本共産党議員団
丹野直次議員

**東山のダイヤ
改正をする**

ぐるっとむこうバス北ルートの東山バス停のダイヤは11時から14時からの2時間はパスがない。空白の時間帯となっていることからこの時間帯のダイヤを改正できないか。乗客の利便性と乗客を増やすよう考えることについて伺う。

建設部長 この間隔を短くするためには運転手の追加が必要であるが、運行経費の増大など多くの課題があり現時点では難しい。ダイヤを見直すことは阪急バスのダイヤにも影響を及ぼすことから事業者の協力が得られなかったが、利便性の向上につながるので引き続き協議する。

**これからの人口と
土地利用計画は**

第2次ふるさと向日市創生計画は、3つの基本柱と18分野の達成状況が記述された。10月には市制施行50周年を迎える。将来の基本フレームとなる人口、土地利用計画のご所見を伺う。

ふるさと創生推進部長

将来的課題に対応し、引き続き最適かつ効果的な土地利用の推進を図るためには、将来の向日市の発展に欠かすことのできない事業を実現し、本市の人口減少の緩和に結び付けていくことが重要である。

○その他の質問
核廃絶にむかう学校・平和教育は
五塚原古墳公園整備は

議会のスケジュール

7月1日	近畿市議会議長会(大阪市)
5月5日	全国市議会議長会(東京都)
12月25日	近畿市議会議長会(大阪市)
8月25日	議会運営委員会
2日	京都府地方税機構議会
3日	本会議(第1回臨時会)
4日	厚生常任委員会
22日	議会運営委員会
26日	議会運営委員会
29日	京都府後期高齢者医療広域連合議会
9月6日	本会議 第1日(第3回定例会)
7日	議員全員協議会(書面開催)
7日	議会運営委員会
7日	議会活性化特別委員会
7日	本会議 第2日(一般質問)
8日	本会議 第3日(一般質問)
9日	議案審議のあり方検討特別委員会
13日	厚生常任委員会
13日	建設環境常任委員会
14日	建設環境常任委員会
15日	総務文教常任委員会
21日	議会運営委員会
22日	まちづくり特別委員会
22日	会派代表者会議
22日	本会議 最終日
28日	乙訓環境衛生組合議会
29日	乙訓福祉施設事務組合議会
30日	乙訓消防組合議会

第1回臨時会を開催

(急を要する案件があったため、臨時に議会が開かれました。)

令和4年第1回臨時会は8月3日に開かれました。

本臨時会では、市民会館の映像音響設備及び事務備品の取得についての議案2件の他、補正予算の専決処分の承認を求める議案2件が市長から提出されました。その他、議員から意見書案1件が提出されました。

議案は所管の常任委員会に付託し、審査を経た後本会議で各常任委員長が審査経過と結果を報告し、採決の結果、議案4件を承認及び原案可決、意見書案1件を否決としました。

令和4年第1回臨時会

議決結果一覧

○=賛成、×=反対、退=退席、除=除斥、欠=欠席 ※議長(富安)は、可否同数以外は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	日本共産党議員団			令和自民クラブ			公明党議員団			MUKOクラブ		令和新政クラブ		無党派						
			丹野	北林	山田	常盤	佐藤	米重	松本	石田	天野	永井	福田	富安	長尾	太田	和島	上田	小野	杉谷	飛鳥井	村田
賛否が分かれた(除斥含む) 議案等																						
意見書4	安倍元首相の国葬の中止を求める意見書	否決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	-	×	×	○	×	×	○	○	×
全会一致(全議員賛成)																						
議案39	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度向日市一般会計補正予算(第3号))															承認						
議案40	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度向日市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号))															承認						
議案41	財産(向日市民会館映像音響設備)の取得について															原案可決						
議案42	財産(向日市民会館事務備品)の取得について															原案可決						

11月25日 本会議(提出議案等の説明)

12月6日 本会議(一般質問)

7日 本会議(一般質問)

8日 本会議(予備日)

12日 厚生常任委員会

13日 建設環境常任委員会

14日 総務文教常任委員会

19日 本会議(議案等の討論・採決)

第4回
定例会の
予定

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。
なお、議案の内容は本会議初日の翌日にホームページに公開されます。お問い合わせは議会事務局まで。
議会事務局 874-3540(直通)
931-1111(市役所代表)

秋の深まりが一層感じられる時を迎える中、皆様におかれましては、体調管理に御留意いただきたく思います。
新型コロナウイルスと諸物価高騰が日々生活を脅かしております。
そうした中、令和4年度第3回定例会が開催され、令和3年度の決算等を審議いたしました。市議会として市民の皆様へ寄り添い、様々な課題の解決に全力で取り組んで参ります。今後とも皆様にとって、身近な向日市議会となるようさらに努めて参りますので、よろしくお願ひ申し上げます。
〈議会だより編集委員会〉

編集後記

令和4年第3回定例会

議決結果一覧

○=賛成、×=反対、退=退席、除=除斥、欠=欠席 ※議長（富安）は、可否同数以外は採決に加わりません。

Table with columns for item name, decision result, and 15 council members. It is divided into sections: '賛否が分かれた (除斥含む) 議案等' and '全会一致 (全議員賛成)'. The first section includes items 47-50, 57, and opinion 5. The second section includes items 43-60.

※議案等の内容は、向日市議会ホームページ「議案・議決結果」で公開しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。